

情

地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情

陳

陳情者 伊勢崎市中央町30-4 勤労者会館  
日本労働組合総連合会群馬県連合会  
伊勢崎地域協議会議長 松村 堯之

内容 社会保障、災害対策等増大する地方自治体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源の総額の確保を図ることなど10項目による意見書を国へ提出すること。

委員会付託

総務経済常任委員会

「趣旨採択とすべきもの」  
(趣旨採択3人・採択2人)

本会議 趣旨採択 (賛成9人・反対3人)

本会議では陳情を採択することに賛成の議員から少数意見の留保(※1)に基づく報告がありました。表決の結果、趣旨採択となりました。

※1「少数意見の留保とは」  
委員会での表決の結果、多数を得られず取り上げられない意見について、本会議において自ら少数意見として報告する権利を保持しておくこと。

第3回臨時会 (7月12日)

水防センター(仮称) 工事費1144万円増額 予算を可決!

原案可決 (賛成多数)

主な内容

水防センター(仮称)の建設工事費を1144万円増額する補正予算が町長から上程され、議会はこれを賛成多数で可決しました。町は6月に水防センター建設工事の入札を行いました。入札額が予定価格を超過し不調に終わりました。東京オリンピックを契機とした高い建築需要が続き、人件費や資材費等が高騰したことなどによるものです。

問 見直し額が非常に高額だ。当初の見積もりがずさんだったのでないか。

答 民間が工事を発注する際の経費をベースに、過去の実績等も加味し経費率を算定した。設計時は同種の工事が契約に至っていたため、この価格でできると考えた。

問 予算内で収まるよう設計変更の考えはないか。

答 50人程度が入れる会議室と資機材を入れる倉庫などを備え、面積は200㎡で、水防センター機能を保てるものとして、予算額に合わせるためには面積の縮小など、当初の目的を果たせないと考えた。



水防センター建設予定地 (JAしばね支店跡地)

〈賛否が分かれた議案の内訳〉

賛成：○ 反対：× (審議した議案等の一覧と審議結果はホームページに掲載しています)

議案名	結果	小林一幸	新井賢次	原利幸	月田均	渡邊俊彦	柳沢浩一	備前島久仁子	三友美恵子	浅見武志	石川眞男	宇津木治宣	石内國雄	高橋茂樹
地方財政の充実・強化を求める意見書採択についての陳情 (委員会審査報告の「趣旨採択」に対する賛否)	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	議長
令和元年度玉村町一般会計補正予算 (第3回臨時会)	原案可決	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	議長

(議長は賛否が同数の時に表決に加わります)